

1. 化学品および会社情報

製品名	スーパースティック 708BSS
化学名	EVA系ホットメルト接着剤
用途	接着及び粘着
製造会社	TEX YEAR INDUSTRIES INC.
住所	No.9, Wuquan 6th Rd., Wugu Dist., New Taipei City 24889, Taiwan (R.O.C.)
連絡先	Tel: +886-2-2299-2121 Fax: +886-2-2290-1650
輸入会社	三洋貿易株式会社 東京化学品部 第3グループ
住所	〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 2-11
連絡先	Tel: 03-3518-1142 Fax: 03-3518-1232

2. 危険有害性の要約

GHS 分類	有害とは分類されない。
GHS ラベル	なし
ラベル要素	
ピクトグラム	適用しない。
注意喚起語	適用しない。
危険有害性情報	加熱溶融した製品に皮膚が接触すると火傷を起こす。
危険有害性防止手段	溶融物の皮膚への付着を避ける。
その他の危険有害性	なし

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区分	混合物	
成分	CAS No.	含有率
エチレン酢酸ビニル共重合体	24937-78-8	35~55%
水添石油樹脂	64742-16-1	10~45%

4. 応急措置

誤飲した場合 (加熱溶融により生じた)	直ちに医師の手当てを受ける。
蒸気を吸引した場合	目・鼻・喉等に異常がある場合は直ちに空気の新鮮な場所に移動し安静にする。
皮膚に付着した場合	症状が継続する場合、医師の手当てを受ける。 加熱溶融した製品が付着した場合、直ちに大量の冷水で最低 30 分間冷却する。 付着した溶融物を無理に剥がさない。直ちに医師の手当てを受ける。
目に入った場合	加熱溶融した製品が目に入った場合、直ちに大量の冷水で最低 30 分間冷却する。 付着した溶融物を無理に剥がさない。直ちに医師の手当てを受ける。
主な兆候症状	火傷による赤み・腫れ・痛み
応急処置時の注意	加熱溶融した製品が付着した箇所を、直ちに大量の冷水で最低 30 分間冷却する。 付着した溶融物を無理に剥がさない。直ちに医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

消火剤	放水、粉末消火剤
特有の危険有害性	なし
消火方法	1. 水散布や粉末消火剤を用いる。

	<p>2. 出火箇所に対して放水を行う。</p> <p>3. 熔融状態の製品に対して放水を行うと、高温の水及び熔融した製品が飛散する可能性があるため、十分に注意する。</p> <p>4. 消火作業は防火服を着用の上行う。</p> <p>5. 消火後、火災発生場所周辺への関係者以外の立入を禁止する。</p>
消防士の装備	空気呼吸器・防火服

6. 漏出時の措置

漏出時の措置	<p>加熱熔融した製品が漏出した場合、製品が冷却されてから除去する。</p> <p>熔融時に回収する必要がある場合、保護眼鏡、手袋、長袖作業着等を着用して火傷防止の措置を取る。</p>
--------	--

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	<p>専用の熔融機器及び塗布機器を使用し、直接火等で熔融してはならない。熔融機器を使用する場合、保護手袋、長袖作業衣等を着用し火傷防止の措置を取る事。熔融温度は製品説明書に示す使用温度（適正熔融温度）範囲内とする。</p>
保管	<p>直射日光を避け、40℃以下の冷暗所に保管する。開封した容器からの製品の取り出しは必要量のみとし、取り出し後は密閉し、製品とゴミ・空気との接触を防ぐこと。</p>

8. 曝露防止及び保護措置

管理濃度	設定なし								
許容濃度	<p>(鉱油ミネラルオイル)</p> <p>ACGIH (2006年) TLV-TWA 0.2mg/m3 (提案値)</p> <p>日本産業衛生学会勧告値 (2006年) 0.3mg/m3 (オイルミスト)</p>								
設備対策	<p>専用の密閉式の熔融機器及び塗布機器を使用する。</p> <p>上記を発生する取扱場所には局所排気装置を設置する。</p>								
保護具	<table border="1"> <tr> <td>呼吸器</td> <td>熔融時に生じる蒸気や臭気に毒性はないが、個人差により刺激を受ける可能性があるため、マスクの着用は推奨。</td> </tr> <tr> <td>手</td> <td>耐熱手袋</td> </tr> <tr> <td>目</td> <td>保護眼鏡</td> </tr> <tr> <td>皮膚</td> <td>長袖作業着、保護衣</td> </tr> </table>	呼吸器	熔融時に生じる蒸気や臭気に毒性はないが、個人差により刺激を受ける可能性があるため、マスクの着用は推奨。	手	耐熱手袋	目	保護眼鏡	皮膚	長袖作業着、保護衣
呼吸器	熔融時に生じる蒸気や臭気に毒性はないが、個人差により刺激を受ける可能性があるため、マスクの着用は推奨。								
手	耐熱手袋								
目	保護眼鏡								
皮膚	長袖作業着、保護衣								

9. 物理的及び化学的性質

外観	固体	臭気	樹脂臭（加熱熔融時）
嗅覚閾値	適用しない	融点	適用しない
pH	適用しない	沸点	適用しない
引火点	200℃以上	燃焼性	適用しない
試験方法	オープンカップ	分解温度	適用しない
発火点	適用しない	爆発限界	適用しない
比重	0.92~0.98	溶解度	なし
蒸発率	データなし	水分配係数	データなし
形状	スティック（棒）状	色	白色半透明
軟化点	88±5℃	粘度(180℃)	17,000~24,000cps

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の使用条件下では非反応性であると考えられる。
化学的安定性	安定
危険有害反応の可能性	有害な重合反応は起こらない。
避けるべき条件	200°C以上の熱
混触危険物質	強酸化性物質
危険有害な分解物	知見なし

11. 有害性情報

曝露の状態	症状																								
眼に入った場合	火傷による発赤・腫脹・痛み・組織の破壊（加熱溶融時） 加熱溶融時の蒸気は目を刺激することがある。																								
皮膚に付着した場合	火傷による発赤・腫脹・痛み・組織の破壊（加熱溶融時）																								
吸入した場合	加熱溶融時の蒸気は呼吸器系を刺激することがある。																								
飲み込んだ場合	物理的閉塞による腹部痙攣、腹痛、便秘																								
毒性	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>値または判定結果</th> </tr> <tr> <td>急性毒性</td> <td>知見なし</td> </tr> <tr> <td>皮膚腐食性・皮膚刺激性</td> <td>知見なし</td> </tr> <tr> <td>眼に対する重篤な損傷・眼刺激性</td> <td>知見なし</td> </tr> <tr> <td>皮膚感作性</td> <td>知見なし</td> </tr> <tr> <td>呼吸器感作性</td> <td>知見なし</td> </tr> <tr> <td>生殖細胞変異原性</td> <td>知見なし</td> </tr> <tr> <td>発がん性</td> <td>知見なし</td> </tr> <tr> <td>生殖発生影響</td> <td>知見なし</td> </tr> <tr> <td>特定標的臓器毒性（単回ばく露）</td> <td>知見なし</td> </tr> <tr> <td>特定標的臓器毒性（反復ばく露）</td> <td>知見なし</td> </tr> <tr> <td>吸引性呼吸器有害性</td> <td>知見なし</td> </tr> </table>	名称	値または判定結果	急性毒性	知見なし	皮膚腐食性・皮膚刺激性	知見なし	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	知見なし	皮膚感作性	知見なし	呼吸器感作性	知見なし	生殖細胞変異原性	知見なし	発がん性	知見なし	生殖発生影響	知見なし	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	知見なし	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	知見なし	吸引性呼吸器有害性	知見なし
名称	値または判定結果																								
急性毒性	知見なし																								
皮膚腐食性・皮膚刺激性	知見なし																								
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	知見なし																								
皮膚感作性	知見なし																								
呼吸器感作性	知見なし																								
生殖細胞変異原性	知見なし																								
発がん性	知見なし																								
生殖発生影響	知見なし																								
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	知見なし																								
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	知見なし																								
吸引性呼吸器有害性	知見なし																								

12. 環境影響情報

生態毒性	LC50(魚)	知見なし
	EC50(水中無脊椎動物)	知見なし
残留性・分解性	データなし	
生体蓄積性	データなし	
土壤中の移動性	データなし	
オゾン層への有害性	データなし	

13. 廃棄上の注意

廃棄方法	廃棄物の処理及び清掃に関する法律の分類では廃プラスチック類に該当する。 産業廃棄物として自社で処分するか、許可を受けた業者へ委託して処分する。
------	--

14. 輸送上の注意

国連番号	分類基準に該当せず
国連分類	分類基準に該当せず
D. O. T. 危険有害性クラス	分類基準に該当せず
海洋汚染物質 (yes/no)	No
国際規制	関係法令の定めるところに従う。

国内規制	消防法、船舶安全法などの法令の定めるところに従う。
------	---------------------------

15. 適用法令

消防法 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 化学物質管理促進法（PRTR法）指定化学物質 労働安全衛生法通知物質 毒物劇物取締法	指定可燃物（合成樹脂類）（指定数：3,000kg） 産業廃棄物 廃プラスチック類非危険物 該当なし 鉱油（ミネラルオイル） 政令番号 168 含有量：0～10% 該当なし
---	---

16. その他の情報

上記記載の内容は、現時点で入手できる資料、情報、データ等に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。なお、記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。

以上